看護部だより10月号

レベルⅡ研修　9月3日・10 日

メンバーシップについての中間評価を行いました。
チームメンバーとして出来ていた行動、出来ていなかった行動を事前に自部署の教育担当者にも評価してもらい、研修ではその振り返りシートを使い、グループで今後の課題について話し合いました。

受講者
Ａさん

体交やケアなど一人で無理な時は他メンバーに協力を依頼します。協力してもらった時は感謝の言葉を述べます。それから、何か手伝うことはないか、自分からメンバーに積極的に聞いています。

Ａさんの
教育担当者

助けが必要な時に自分から声を掛けることも大切なメンバーシップですね！

多重業務に追われナースコールに出るのが遅れたり、頼まれたことを後回しにしてしまうことがありました。

優先順位を考えるとどうしても後になってしまうこともあるので、それをチームでカバーできるようお互い声掛けをしていくこともメンバーシップです。

リーダーとメンバーに報連相を必ず行っています。特に患者の状態に変化があったときは速やかにリーダーへ報告しています。

受講者
Ｂさん

Ｂさんの
教育担当者

報連相を確実に行うことはミスをなくし、より良い看護を提供するうえで大切です。状態に変化が起こった時、報告することは大切ですが、自分なりのアセスメントをして報告するようにしましょう。

自分が忙しい時のメンバーへの依頼、メンバーが忙しい時の自分からの積極的な声掛けが足りていないことがありました。

メンバーへの依頼、声掛けは自分に余裕がなければできないので、まずは自分の仕事を確実に終わらせましょう。そして声掛けしやすい環境を病棟全体で作っていきましょう。

卒後２年目になると自分のケアや動きが客観的に見えてきて成長がうかがえます。また先輩の温かく見守る姿勢もいいですね。

副主任研修　9月21日

今年度第1回目の副主任研修では、各部署でどのように上司と協力し、問題解決に取り組んでいるか、グループに分かれて情報交換をしました。
＜受講後の感想＞
“副主任としての役割を改めて考えることができた”
“グループワークで色々な話を聞いてためになった”
“もう少し所属長への歩み寄りの方法を考えてみたい”
今後も13名の副主任が管理者として力を発揮し、熱海病院看護部を盛り立てていきます。

寮

インターンシップでご好評を頂いている先輩看護師への質問コーナーで、看護学生さんから多い質問の一つが寮についてです。見知らぬ土地で、初めての就職、初めての一人暮らしは色々と不安も多いと思います。ここでは熱海病院の寮を少しだけご紹介します。

6階建
100室
病院まではバスで7分程です。

お部屋部分だけで
6畳～8畳の広さです。

調理しやすい
二口コンロ

モニター付き
インターホン

バストイレ別

インターンシップ開催日を追加しました！！

10月9日（土）・10月16日（土）
11月6日（土）・11月13日（土）
12月11日（土）・12月18日（土）

お申し込みはこちらから➡

国際医療福祉大学熱海病院